

2023年8月23日

【これまでで当社最大規模】発生するCO₂を実質ゼロとみなす カーボンニュートラル都市ガスの供給について ～都市ガスで脱炭素社会の実現に貢献～

北陸ガス株式会社（本社：新潟県新潟市／代表取締役社長：敦井一友）は、株式会社リケン様（本社：東京都千代田区／代表取締役社長：前川泰則様）とカーボンニュートラル都市ガスの供給に関する契約を締結し、8月29日より同社の柏崎事業所柏崎工場と剣工場で使用する都市ガスの一部を、カーボンニュートラル都市ガスに切り替えます。

株式会社リケン様は1927年に創業し、日本を代表する研究機関である理化学研究所をルーツとした、自動車・産業機械分野向けの機能部品メーカーです。同社では「地球環境を守り、社会に貢献する企業市民で有り続ける」ことを経営理念のトップに掲げ、環境保全を企業活動の最優先課題と捉え、CO₂排出量削減に取り組んでいます。今回のカーボンニュートラル都市ガスの導入により、約1,600t/年のCO₂削減を実現します。

なお、当社ではカーボンニュートラル都市ガスの供給を2022年9月に開始し、本件で5件目となりますが、これまでで最大規模の供給量となります。

＜カーボンニュートラル都市ガスとは＞

カーボンニュートラル都市ガスは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、CO₂クレジットで相殺（カーボン・オフセット）することにより、この都市ガスを使用しても発生するCO₂が実質的にゼロとみなされます。



出典：日本ガス協会HP

2050年脱炭素社会実現を目指す日本では、2030年度までに2013年度比で温室効果ガスを46%削減、さらには50%削減の高みに向けて挑戦を続ける方針が示され、CO₂排出量削減の取り組みが強く求められています。そうした状況下において、化石燃料の中でCO₂の排出量が最も少ない天然ガスへの燃料転換に加えて、CO₂の排出量が実質ゼロとみなせるカーボンニュートラル都市ガスの導入はCO₂の大幅な削減に寄与します。

当社は、本年6月2日に創立110周年を迎え、新たにコーポレートスローガン「ずっと近くで、にいがたを想う。」を制定しました。今後も「カーボンニュートラル都市ガス」の普及促進に取り組み、新コーポレートスローガンの考えのもと、新潟のお客さま先におけるCO₂削減を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。



北陸ガス株式会社は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組んでおり、SDGsの達成に関連するプレスリリースには、「SDGsの目標アイコン」を明示しております。

＜お問い合わせ先＞北陸ガス株式会社 企画グループ 担当 笹川

TEL：025-245-2214

e-mail:youuchi@hokurikugas.co.jp